ボートレース大村オリジナル情報誌 VOL.3

I LOVE 長崎支部

ボートレース大村
長崎支部所属のレーサーを
徹底分析！

「地元大村の記念でいつか優勝したい！」

榎 幸司

4171 Koji Enoki

1982年9月13日生まれ。
90期で初出走は2002年5月。
同年11月に初1着。
デビューから5年6ヶ月目となる
2007年9月に地元大村で初優勝を飾る。
同期は石野貴之・吉田拡郎・赤坂俊輔など。

デビューにあたり榎選手が同じデザインのウェアをプレゼント!

師匠として

今、町田洸希選手とは師匠として関わっていますが、実は自分の知らない所でいつの間にか師匠になる事が決まっていたんですよ（笑）。自分の師匠は前野聡さんだったんですが、前野さんや兄弟子の三瀬譲さんからしてもらっていた事をしています。町田選手は不器用な所はあるんですが、すごく真面目です。本人の自主性をまず大事にしていますし、この世界は自分一人ではできない事も多いので仕事をしやすい環境を作るためにも人との関わりを大事にして行って欲しいと思います。

長崎支部について

すごく団結力があると思います。今も昔もですが居心地が良いし、頼れる先輩ばかりですし、後輩も頼れる選手ばかりです（笑）。後輩に頼っちゃだめですね。趣味が共通する選手も多いので休日などよく一緒に釣りに行ったりもしていますよ。

ファンへメッセージ

地元大村で走る時は、
特に気合を入れて走っています!
是非1着で買ってみてください!!!

BOAT RACE 大村
2018年秋
ナイターレース スタート!!

4171 Koji Enoki

どんな性格

自分では頑固だと思いますね。よく言えば自分の気持ちを大事にしています。周りからはポジティブだと言われます。悪い状況でもどうにかなるさと考えますね。

好きな／苦手な食べ物

好きな食べ物は餅です!団子とかも好きですよ。あとはパスタも好きですね。苦手なのは“つぶあん”です（笑）。友人などに和菓子とかをプレゼントする時も、自分が苦手なものを贈りたくないので“こしあん”を選んでいます。

趣味・特技

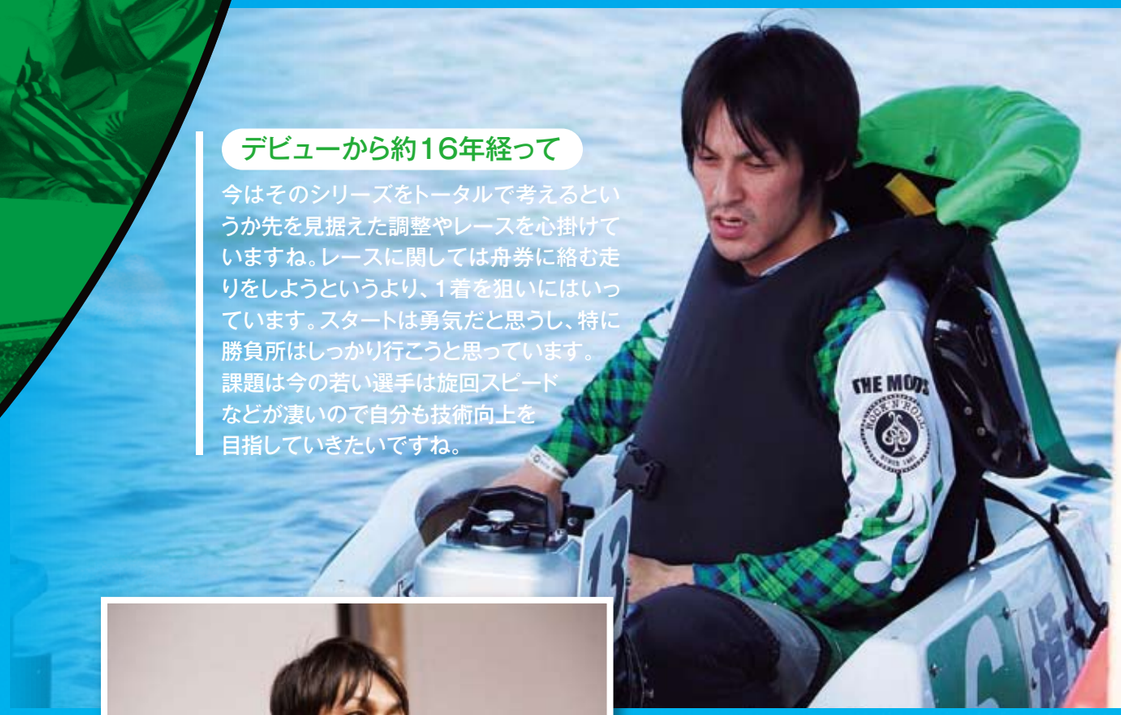
趣味は釣りや自転車、ゴルフなどもしていますね。特技は水泳で15年くらいしていました。バタフライと自由形の選手で学生時代九州大会で入賞もありました。あとは9年間続けていた書道も得意ですね。

ボートレーサーを目指したきっかけ

父がレーサーだったので、それがきっかけでしたね。研修所の試験は1発合格だったんですが訓練は大変でしたよ。とにかく朝が苦手なので（笑）。デビュー間もない頃は成績もなかなか上がらず、とにかくがむしゃらでした。デビューして半年後に初勝利を挙げましたが当時としては遅い方でしたね。ちょっと強引なレースだったんですが、やっぱり一番うれしかった思い出ですね。

デビューから約16年経って

今はそのシリーズをトータルで考えるというか先を見据えた調整やレースを心掛けていますね。レースに関しては舟券に絡む走りをしようというより、1着を狙いにはいっています。スタートは勇気だと思うし、特に勝負所はしっかり行こうと思っています。課題は今の若い選手は旋回スピードなどが凄いので自分も技術向上を目指していきたいですね。



これまでとこれから

これまでは冬場が苦手でA2に落ちていたけど昨年はA1をキープできたし、これからもA1をキープしていきたいですね。そしていつかは地元大村の記念で優勝したいと思っています。SGもチャンスがあれば出場したいですね。レーサー生活はいつまでとは決めていませんが、とりあえず50歳を目指して、それ以降は成績と体が伴えば続けていきたいと思っています。

家　族

妻と2人の子供の4人家族です。妻は昔から変わらず自分も見習いたいくらい人と接するのが上手なんですよ。12年くらい一緒にいるけど、これからもずっと一緒にいて下さいと思っています。

宝　物

イタリアが好きでこれまで5回くらい行っていて、宝物はその時に買った靴です。地元で有名な靴職人が作った物で、一番新しい靴はオーダーして作ってもらったお気に入りです。

必需品

加湿器ですね。レースの時は宿舎にも持って行くし、あと寒いのも苦手なので電気毛布も持って行きます。

ボートレースの魅力

ボートレースはスピード感が魅力だと思うのでファンの皆様にはそのスピードを感じて楽しんでもらえたらと思います。そしてこれからも好きな選手・応援したい選手に少しでも投票してもらいたいですね。